

番 号	5 4	区 分	町指定文化財
種 別	史跡	所 有 者	南木曾町
名 称	かぶと観音		
指定年月日	平成6年10月1日		
所 在 地	南木曾町読書（神戸）		
概 要	<p>神戸かぶと観音は、木曾義仲の兜の八幡座をまつたお堂として古くから人々に信仰され、義仲の末裔と称する木曾義昌や後の木曾代官山村道祐からも手厚く保護された。</p> <p>近世を通じて、観音堂の改修には木曾郡内はもとより、美濃国恵那郡・可児郡・土岐郡からも勧進(かんじん)を受けていた近隣でも特別なお堂であった。境内には観音堂を始め、巴御前の袖振りの松、義仲の腰掛石など、真偽は定かではないが義仲伝承にまつわるものが多い。なお観音堂の建築年代は、平成5年7月の調査の結果、貞享・元禄期と推定され、木曾郡内のお堂としては最古の部類に属する。</p> <p>観音堂は平成9年度事業で半解体修理が実施され、それにともない神戸区の有志によって境内も整備された。</p>		